

シームレスで持続可能な公共交通サービスの提供に向け、事業者の枠を超えたハード面の整備と、MaaSを活用したソフト面の整備を融合させ、地域でのMaaSを更に実装フェーズに昇華させるための取り組みを実施した。また、デジタルチケットの有効性判定の自動化、ならびに利用データ取得に向けたQRコードの活用という実装時に必要となる取り組みも併せて実施した。

協議会の構成員	【幹事】宮崎交通(株)、九州旅客鉄道(株)、西日本鉄道(株)、全日本空輸(株)、トヨタ自動車(株)、宮崎トヨタ自動車(株)、宮交ホールディングス(株)、宮交タクシー(株)、宮崎県、宮崎市、日南市、宮崎県観光協会、宮崎市観光協会、日南市観光協会、九州運輸局、宮崎河川国道事務所、宮崎運輸支局、宮崎大学、九州観光推進機構		取組イメージ
地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通モード毎に輸送サービスや情報がバラバラに提供(ソフト面の課題) ● 各交通モードの連携・結節が考慮されず「地域交通ネットワーク」としての視点が欠如(ハード面の課題) ● 現行のMaaSアプリのデジタルチケットは係員の目視確認のため、お客さまの利便性が低く、移動データの取得・活用の面からも課題 		
事業概要	期間	2021年10月～2022年3月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【2020年度までの取り組み】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>MaaSアプリ (my route)</p> <p>※my route トヨタグループが提供・運用 宮崎・九州が中心・北九州で本格運用中 (2019.11～)</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p>my routeの主な提供機能</p> <p><交通> 交通チケット…宮交バス・JR九州乗車券 商業施設クーポン付企画きっぷなど 予約システム連携…高速バス・JR九州インタ ネット列車予約・ANA モビリティ連携…シェアリアルPippa! タクシ 配車 トヨタカーシェア・レンタカー グリーンズローモビリティ</p> <p><生活サービス・観光> 商業施設・観光施設ク ポン提供 観光施設入場券発売</p> <p><各種情報提供> 観光・イベントなど地域情報の提供 バス位置情報、JR線近隣情報</p> <p style="color: red; text-align: center;">経路検索～チケット購入・予約～利用と各種地域情報を MaaSアプリでワンストップ提供!</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">サービスの拡大 発展的な取り組み</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: 45%;"> <p>駅前のカーシェアスポットの拡大</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: 45%;"> <p>MaaSとフィジカル空間整備の融合 交通結節点での鉄道・バスの連携</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: 45%;"> <p>交通サービス以外の生活サービスに関わる事業者の連携拡大・強化</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: 45%;"> <p>QRを活用したチケット有効性判定の自動化・データの収集・利活用</p> </div> </div> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">検証結果</p> <p>アプリの取得データやアンケート・ヒアリング調査で以下の項目を検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アプリの利用者満足度 「便利であった」と回答した人の割合：72% (目標：7割以上) ルート検索回数：3,748回 (目標：5,000回) デジタルチケット販売枚数：1,406枚 (目標：1,000枚) ● 鉄道・バスの乗り継ぎ利便性向上施策の利用者満足度 「便利であった」と回答した人の割合：71% (目標：7割以上) ● QR読み取り機の利用者満足度 肯定的な回答をした人の割合：43% </div>
エリア	宮崎県宮崎市・日南市・高鍋町・木城町およびその近郊		
MaaSシステム	トヨタグループが提供するMaaSアプリ「my route」を利用		
交通サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通モード間のフィジカルな結節とMaaSの融合 ● 乗換利便性向上に向けたバス停位置変更、駅構内改良 ● 乗り継ぎで利用しやすいバスダイヤの設定 ● 結節駅までのバスのデジタルチケットと結節駅からの鉄道に乗り可能なデジタルチケットの設定 ● QRコードを活用した利用データ取得・利便性向上 ● ODデータ取得による事業者間の利用実態に応じた運賃精算の実現、輸送量の全体最適化の検討 ● デジタルチケット購入・確認時の接触をさけることで、お客さまに安全を提供 ● デジタルチケット有効性の確認を自動化することで、お客さまの利便性向上 		
交通以外のサービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 商業施設・観光施設クーポン提供・販売 (交通チケットとのパッケージ販売等) ● 観光・イベント情報提供 ● 行政情報の提供 		
検証内容	<ul style="list-style-type: none"> ● MaaSアプリの活用によるシームレスな移動の実現・利便性の向上 ● 実輸送サービスの連携とMaaSを融合させた取り組みの有効性確認 ● 利用データの取得方法と利活用方法の検証 		<p style="text-align: center;">今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 他のエリアでの実輸送面における乗り換え利便性向上策とMaaSを融合させた取り組み拡大検討 ● QRコード対象エリアを拡大し、お客さまの利便性を向上させるとともに、利用データの蓄積と活用方法の検討を推進